

## 婦人科腫瘍・周産期の症例登録・情報提供に関するお知らせ

日本産科婦人科学会では 日本における産婦人科領域の診療の現状（妊娠、分娩、不妊、悪性腫瘍など）を把握し、さまざまな課題を抽出し、より良い産婦人科医療に反映することを目的として、データベース登録事業が行われており、全国の産婦人科施設より登録が行われています。当科でもその登録（婦人科腫瘍・周産期の登録）を行っており、診療記録から抽出された情報を匿名化し誰の情報かわからないようにしたうえで、WEBにて日本産科婦人科学会へ提供をしています。そのため個人の情報が特定されることはありません。

日本産科婦人科学会でデータの統計解析を行い、その結果を日本産科婦人科学会雑誌や日本産科婦人科学会ホームページに掲載しています。また研究代表者は日本産科婦人科学会会員が務めており、かつ日本産科婦人科学会が審査を行い承認された臨床研究に対しては、データが提供（二次利用）されることがあります。

本研究の対象になると思われる方、またはその代理人の方が「この研究課題に対して利用・提供をしてほしくない」思われた場合は、診療情報の提供を停止することができ、その場合でも何ら不利益を被ることはありません。

1. 研究課題名 婦人科腫瘍・周産期の症例登録・情報提供
2. 研究期間 2017年1月~2019年12月
3. 研究機関 産業医科大学産婦人科教室、日本産科婦人科学会（多施設研究）
4. 実施責任者 婦人科腫瘍担当：川越俊典 周産期担当：柴田英治
5. 研究の目的

日本における産婦人科領域の診療の現状（妊娠、分娩、不妊、悪性腫瘍など）を把握し、さまざまな課題を抽出し、より良い産婦人科医療に反映することを目的とします。

### 6. 研究の方法

当科での婦人科腫瘍・周産期の症例を診療記録から抽出し、情報を匿名化し誰の情報かわからないようにしたうえで、WEBにて日本産科婦人科学会のホームページへ登録をしています。登録をされました情報は、日本産科婦人科学会でデータの統計解析を行い、その結果を日本産科婦人科学会雑誌や日本産科婦人科学会ホームページに掲載しています。また研究代表者は日本産科婦人科学会会員が務めており、かつ日本産科婦人科学会が審査を行い承認された臨床研究に対しては、データが提供（二次利用）されることがあります。

### 7. 提供先（研究代表者）

公益社団法人 日本産科婦人科学会（理事長 藤井 和行）

### 8. 提供をする情報項目

年齢、疾患名、治療開始日、進行期分類（FIGO分類、TNM分類）、組織分類、

局所進展、所属リンパ節転移、遠隔転移、治療内容と手術術式、予後など

9. 情報利用者

日本産科婦人科学会事務局、日本産科婦人科学会会員

10. 情報の取り扱い

症例を登録する際、年齢のみに留め、個人が特定できないようにしています。

本研究の対象になると思われる方、またはその代理人の方が「この研究課題に対して利用・提供をしてほしくない」思われた場合は、診療情報の提供を停止することができます、その場合でも何ら不利益を被ることはありません。

11. 問い合わせ先

産業医科大学産婦人科教室 資料室 担当者：川越俊典、柴田英治

電話：093-691-7449

12. その他

本研究の参加に対する謝礼はありません。